

平成22年10月1日

各 位

株式会社 三井住友銀行

オークラ輸送機株式会社に「SMB C環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：奥 正之）は、オークラ輸送機株式会社（代表取締役社長：大庫 良一）に対し、「SMB C環境配慮評価融資」を実施しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じた社会的責任を最も効果的に果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMB C環境配慮評価融資」は、株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本 泰行）の作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となったオークラ輸送機株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷の把握の状況」「環境マネジメント」の面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を行っているとの評価となりました。

特に、①空調設備の更新、リサイクルの推進、アダプテーションへの対応といった規制対応にとどまらない細かな取り組みを通じた環境対策を図っておられる点や、②環境負荷の大きい塗装工程において、粉体塗装などを行うことにより化学物質の使用量削減と廃棄物の排出削減の両面から効果を挙げておられる点、③R o H S 指令対応や省エネ性の高いコンベヤなどの環境に配慮した設備を積極的に提供しておられる点、また④地域からの工場見学を受け入れるなど、環境コミュニケーションの面にも力を入れておられる点などが高く評価されました。

三井住友銀行では、「SMB C環境配慮評価融資」により、環境配慮を進める企業の取り組みを客観的に評価・診断することで、企業の環境配慮活動を支援して参ります。

以 上